

製品仕様

サイズ:φ2.0×300mm  
3本入り  
作業温度:580℃  
引張強度:245N/mm<sup>2</sup>  
(25kgf/mm<sup>2</sup>)  
フラックス内容量:6g

仕様

危険有害性情報 危険



吸入すると有毒(気体)



重篤な皮膚の薬傷  
重篤な目の損傷



臓器、呼吸器系、  
神経系の傷害

製品名: アルミ硬ロウ フラックス付  
成分(アルミ硬ロウ): アルミニウム88%  
珪素12%  
成分(フラックス): 塩化リチウム14.3%  
塩化リチウム二水和物14.3% 氷晶石10.7%  
塩化カリウム8.9%  
弗化亜鉛四水和物7.7%  
塩化ナトリウム4.1% 水40%

適応熱源

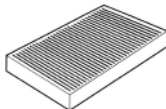


O2トーチ

プロパンバーナー

スポットフレーム

パワートーチ



セラミックボード  
RZ-400



カーボン  
プロテクター RZ-401



サポート  
スタンド  
RZ-300

関連商品

用途

- ・ラジコン/模型等の細かいアルミ製品
- ・複雑な構造の部品
- ・温度の上がるアルミ製品/部品の必要部分
- ・アルミ製熱交換器
- ・アルミサッシ
- ・アルミ製放熱板

注意

アルミは鉄などの金属と比べ、融点が低く、加熱により非常に溶けやすい材質ですので、目的の製品のロウ付前に不要な切れ端等で試してからご利用ください。

当社では鉛フリーハンダ、カドミウムフリーの銀ロウ等環境に優しい製品づくりに努めています。

商品に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。

お客様係 TEL.0533-75-5000



日本製

製造発売元  
新富士バーナー株式会社  
愛知県豊川市御津町御幸浜1号地1-3  
http://www.shinFuji.co.jp/



フラックス  
6g付

無駄なく使える  
DIYのための  
便利セット

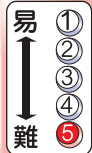
RZ-111

※付属のフラックスをご使用ください。  
対応フラックス「CANON RO」

流動性・耐熱性に優れた美しい仕上がりが  
細かい部分のロウ付に最適

アルミ  
硬ロウ  
フラックス付

難易度表示



製品特徴

アルミのロウ付専用

対象金属  
アルミニウム  
+  
アルミニウム  
非対象金属  
ステンレス  
銅・真鍮  
銀・鉄  
チタンなど

※溶接・ロウ付の  
経験者向き

RoHS対応部品



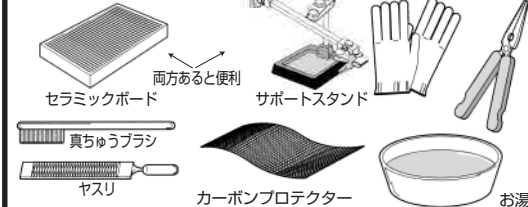
ロウ付の作業方法を  
動画でチェック

フラックス付

アルミ硬ロウ フラックス付 RZ-111

基本的な作業方法

■用意するもの(熱源以外) 重手 ラジオペンチなど



- 作業1**  
ロウ付面の汚れ、油分などを落とし、ヤスリ、サンドペーパーで磨き地肌をだします。ロウ付面に付属のフラックスを塗ります。(金属表面の酸化被膜を除去し、酸化を防止してロウの流動性「ぬれ」を生じさせるため)
- 作業2**  
サポートスタンド、バイス等を使って母材が動かないように固定し、バーナーでロウ付部分を加熱します。
- 作業3**  
フラックスの水分がなくなり固まって、再び液状になった瞬間にロウをさします。この時、ロウ材に直接炎を当てないようにします。
- 作業4**  
ロウが完全に流れたらすぐにバーナーの炎を離します。
- 作業5**  
ロウが固まり、まだ熱いうちにお湯に入れ真鍮ブラシなどで洗い、フラックスの残滓等を除去します。

上手にロウ付するコツ

- 1.母材の隙間が0.05mm~0.25mmの時、最高の強さが得られます。隙間が広いと弱くなります。
- 2.母材の大きさが異なる場合、必ず大きい方から先に加熱し、小さい方と同時に適温になるようにしてください。
- 3.炎を直接ロウ材にあてずに、母材を加熱し、その熱でロウを溶かしてください。
- 4.フラックスの残滓は完全に除去してください。不完全ですとサビや腐食の原因になります。

ロウ付: Q&A

Q: 「バーナーを使ってロウ材は溶けてきているのですが玉のようになって流れません。どうしたらいいですか?」

A:可能性として以下の原因が考えられます。

失敗の主な原因	対策
母材にアルマイト加工がされている	アルマイト被膜を除去する。
母材表面の汚れ	表面を磨き、地肌をだしてやり直す。
母材の加熱不足	火力の強いバーナーを使う。
ロウ材の直接加熱	母材を加熱し、母材の熱でロウを溶かす。
フラックス不足	フラックスを十分塗り、やり直す。
母材が溶ける	加熱しすぎ。あらかじめ不要な切れ端でテストする。火力の弱いバーナーを使う。

ロウ付失敗後、やり直す際は、母材に付いた黒い汚れ等を取り除き、表面を磨いて母材の地肌を出しフラックスを再度塗ってください。

用途で選べるロウ材シリーズ

- 一般用銀ロウ / RZ-100
- 強力タイプ銀ロウ / RZ-108
- アルミ硬ロウ / RZ-101
- 鉛フリーハンダ / RZ-109
- リン銅ロウ / RZ-102
- 粉末銀ロウ / RZ-150
- アルミソルダー / RZ-103
- 粉末アルミロウ / RZ-151
- 万能ハンダ / RZ-106
- 粉末ハンダ / RZ-159
- 細工用銀ロウ / RZ-107

使用上の注意 危険

- 1.フラックスには有害な弗化亜鉛と塩化物が含まれています。絶対に飲み込んだり、目に入れたり、皮膚に触れたりしないでください。人体に重大な危険を及ぼすおそれがあります。
- 2.フラックスが誤って目に入った場合は直ちに水で洗い専門医の診断を受けてください。誤って飲み込んだ時はよく口の中を洗い、吐いたのち医師の診断を受けてください。また、皮膚に付着した時は石鹸で十分洗浄し、必要に応じて専門医の診断を受けてください。
- 3.付属のフラックスを使い切ってしまった際には、RZ-201(別売)をお買い求めください。
- 4.ロウ付作業の際は、やけど、火災に十分注意してください。
- 5.ロウ付作業中は必ず換気を行ってください。
- 6.ロウ付作業後は、必ず手を洗ってください。
- 7.お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 8.ロウ材は、作業終了後乾燥した場所に保管してください。
- 9.他種のロウ材や金属と接触させて保管しないでください。

ロウ材に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。

お客様係 TEL.0533-75-5000

ロウ付の方法について私でご説明します。中面をご覧ください。

